

タイ語部門

今年も来ました、タイ語コンテスト!! 3年目を迎えて一層熱くなった今年のコンテストは、「1万円の図書券を手にして富田竹二郎編『タイ日大辞典』(めこん、2万8千円!!)を買うゾ、オー!!」という参加者37名の燃える想いで冬の夜空を真っ赤に染め上げながら、2014年11月18日16時30分に熱戦の火ブタが切られました(←晩御飯のために火を通したブタが切り分けられること…ウソです。タイ語の授業中に「石の上にも3年」が通じなくてショックだったんだけど、まずは日本語も勉強しようね♥)。

今年の課題はタイ歌謡『ローイクラトン』の暗唱です。『ローイクラトン』は、タイの11月の年中行事である灯籠流し(ローイクラトン)をうたうもので、タイ人なら誰でも知っている歌の一つです。かつて、日本タイ学会年次大会の懇親会では、必ず皆で歌いながら踊らなければならなかったという、日本のタイ研究者にとっては甘酸っぱい思い出の詰まった曲でもあります。タイ語コンテストの課題コンセプトは、「将来タイの人々と仲良くしたりする(会社の接待とか宴会とかも含む)ための技能の習得を通じてタイ語力を向上させよう」(合言葉は、「宴会とかで受けそうな芸を身に着けよう!!」)なので、これほどピッタリの歌也没有。

審査は、『タイ語基礎』担当の加納のほか、タイからの交換留学生クローイさんことナツティダーさんが、発音やスピードまで10項目に及ぶ審査項目をヒ〜コラ言いながらチェックし、計200点満点で採点しました。その結果、平均点は169.3点、標準偏差は10.1点、最高点は186点で、次の方々が入賞しました。

- 1位 経営学部1学年 盛田 真央学生
- 2位 経営学部2学年 柴山 なな美学生
- 3位 経営学部1学年 松井 優治学生

経営学部の活躍に脱帽です。参加者の皆さん、来年もスー、スー!!(←タイ語で「ガンバ!!」の意味)

(加納 寛)